平成 25 年度 春期 システム監査技術者試験 採点講評

午後I試験

問 1

問1では、システム開発の企画段階での監査について、アジャイル開発を題材として出題した。

設問 1 は、ドキュメントを作成しない場合のリスクについての基本的な問題であり、正答率は高かった。しかし、(1)では、"目的が共有されない"など表面的な事象を記述した解答が多かった。"共有されない"ことから、システム化の目的が達成されない、スコープがずれる、などの事象まで具体的なリスクを挙げてほしい。

設問 2 は,組み込むべきコントロールを問うたが,正答率は低かった。"該当イテレーションの終了を承認する"といった形式的な承認行為や,ウォータフォール型の開発手順を意識した解答が目立った。

設問3は、開発体制上のリスクの内容を問うたが、形式的な手続の不足を記述した解答が多かった。

設問 4 は、システム監査人として、的確な監査項目を設定し、必要かつ十分な監査手続を実施できる能力を有しているかどうかを問う問題である。(2)では、監査手続を問うているが、監査項目だけを記述した解答が散見された。

問2

問2では、情報システム運用の監査について、電子カルテシステムを題材として出題した。

設問 2 は、機能強化について具体的に述べた解答が多く、正答率が高かった。しかし、"自動確定後も医師が確定操作できる設定にする"、"自動確定しないようにする"など、問題文の趣旨に沿わない解答も散見された。自動確定が、やむを得ない場合の措置として必要とされている背景を理解していれば正解を導けたはずである。

設問3は、"表1の項番2(見読性)の二つの観点"に基づく解答を求めたが、問題文の趣旨から外れ、保存性及びその他の観点からの解答が散見された。また、バックアップデータが取得された時期とそれらのデータを参照するための専用ソフトウェアのバージョンとの関係を把握していない解答も多かった。

設問 4 は、システム監査人が、"手書き伝票による代替運用が実質的に機能しない可能性がある"と考えた理由を問うたが、"運用手続が定められていないから"、"BCP が策定されておらず、訓練も行われていないから"など、表面的な事象に関する解答が多く見られ、正答率は低かった。コントロールの不備に起因するリスクを識別する能力は、システム監査人にとって不可欠なので、是非身につけてほしい。

問3

問3では、会計システムの監査について、開発プロジェクトの損益管理を題材として出題した。

設問 1(1)は、業務上のリスクを問うたが、正式な注文が得られないという手続面での問題にとどまっている解答が多かった。結果として損益が悪化するなど経営に与える影響に踏み込んで解答する必要がある。

設問 2 は、技術者の作業時間を管理しているのはプロジェクト管理者であることが理解できれば解答できる問題であるが、"勤怠管理システムとの整合性が確認されていない"、"技術者が自己申告で入力している"といった解答が見られた。本来承認を行うべき者が承認しているかどうかという正当性の概念を正しく理解する必要がある。

設問 3(1)は、業績管理という動機となる原因から、プロジェクト管理者が指示する可能性を理解できているかを問う問題である。しかし、一般作業として作業時間を入力するなど、単に入力方法の記述にとどまっている解答が散見された。

設問 4 は、プロジェクト責任者が損益の悪化を早期に把握する仕組みを問うたが、単にアラーム機能や、損益の悪化を予想する機能など、具体性に欠ける解答が見られた。更に踏み込んで、問題文に示された状況から、どのような機能が望ましいかを具体的に提言できる能力をつけてほしい。

問4

問4では、販売プロセスのシステム監査について、複数システムの密接な連携処理を題材として出題した。 設問1は、システム環境や規程類の整備状況に着眼すれば解答できる問題である。事実だけの記載にとどまり記載が十分でない解答が散見されたものの、正答率は高かった。

設問 2 は、内部けん制に配慮した権限の監査において、複数のシステムを一貫して、分離すべき職務を確認することが必要である点に着眼すれば解答できる問題である。しかし、システム間での職務分離の必要性や同一人物に一緒に付与すべきでない権限の考慮についての解答は少なかった。

設問 4 は、会計システムにおける請求データのインタフェース処理でエラーが発生していることを理解できれば解答できる問題であり、正答率は高かった。

設問 5 は、当月売上データにおいて、正常にプロセスが運用されていて、会計システムにインタフェースされない売上データがあることを理解できれば、解答できる問題である。しかし、販売プロセスにおけるデータフローが十分に理解できていない解答などが散見された。